

22158 家庭電気・機械及び情報処理 Electricity/Machinery in Housing and Information Processing		1 年次～ 集中 2 単位	
担当者	坪井 一洋／戸恒 明	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関連資格	教職必(F)
サブタイトル	はじめての電気&パソコンとインターネットの基礎		
授業内容 ・ ねらい	<p>(家庭電気の範囲) 電気はどのようにして作られ、どのようにして家庭まで届き、またどのように使われるのかを一通り平易に説明し、まず電気に対する関心をもたせるようにする。その上で、簡単な回路の電流の求め方や家電製品の仕組み、省エネ対策などを学び日常生活で必要な電気の知識を得ることをねらいとする。</p> <p>(情報処理の範囲) 近年、急速に社会に浸透したPC(パソコン)とインターネットの基礎(知識と技術)を習得することを目的とする。コンピュータの仕組みやデジタルデータの特徴、インターネットの仕組みを理解すると同時に、情報倫理や情報セキュリティなどインターネットを使う上での注意点も学習する。また、情報発信の基礎となるHTMLと簡単なホームページの作成法についても実習する。</p>		
授業計画	<p>(家庭電気の範囲)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気の種類 2. 電気が家庭に届くまで 3. 電圧、電流、起電力とは 4. 電気材料 5. 基本法則 6. 電流の色々な働き 7. 電気エネルギーの利用 8. センサ 9. 色々な電気製品の仕組み 10. 電気部品の働き 	<p>(情報処理の範囲)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス、コンピュータ入門 2. デジタル情報の基礎 3. インターネットの基礎知識 4. 電子メールの注意点 5. 情報倫理とネチケット 6. 情報セキュリティ 7. HTMLの基礎と実習 8. 情報処理の範囲の総まとめ 	
教科書 参考書	<p>(家庭電気の範囲)：教) 手製のテキスト(WEB上)を使用 (情報処理の範囲)：教) 簡易製本したテキスト(¥1000程度)を使用</p>		
評価方法	家庭電気の範囲(小テストなどで50点満点)および情報処理の範囲(課題提出など20点、試験30点、計50点満点)とし、両範囲の合計点で成績評価する。		
事前準備学習 履修条件等	講義内容に興味のある者。パソコン操作は初心者者を想定している。		